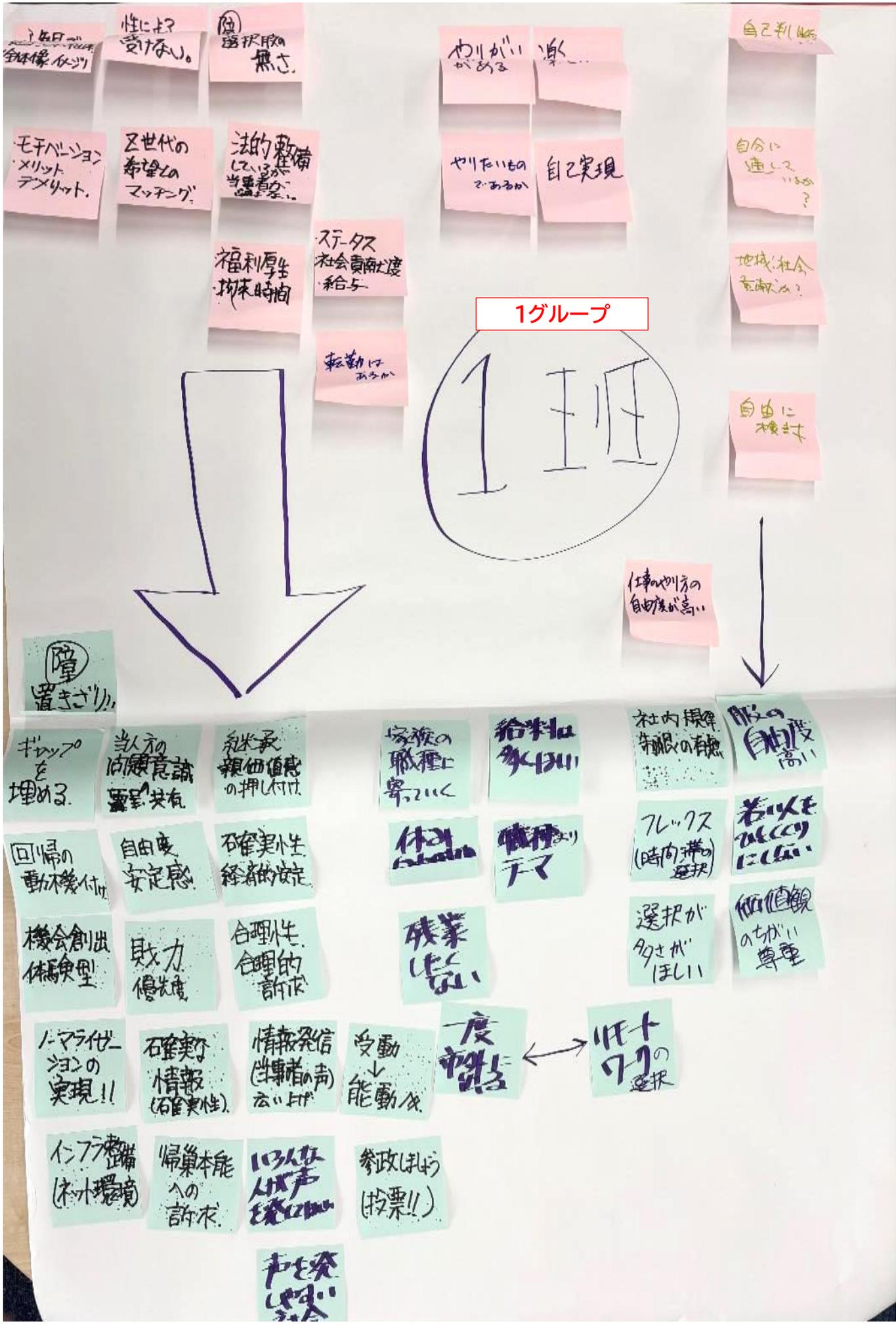


【9月21日開催】おおふなと市民ミーティング 第2回グループワークまとめ **《1グループ》**

1 自分が働く将来について【仕事や勤め先を選ぶときのポイントとは？仕事と自分時間（プライベート時間）のバランスなど】		
<p><選ぶときのポイント（制度・仕組み的なもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事のやり方の自由度が高い ・性による制限を受けない ・Z世代の希望とのマッチング ・福利厚生、拘束時間 ・転勤はあるか 	<p><選ぶときのポイント（気持ち的なもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・やりがいがある ・楽しい ・やりたいもの（仕事）であるか ・自己実現 ・自己判断で ・自分に適しているか ・自由に検討 ・モチベーション、メリット、デメリット 	<p><選ぶときのポイント（+αなもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステータス、社会貢献度、給与 ・地域、社会貢献か <p><その他の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・俯瞰で見ることが不十分（全体像・イメージ） ・障がい者の選択肢の無さ ・法的整備しているが当事者が選ばない
2 若い世代が、大船渡を選び、大船渡で暮らしていくために、職場では、これからの時代、どのようなことが求められるでしょうか？		
<p><制度・仕組み的なもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・機会創出、体験型 ・ノーマライゼーションの実現 ・インフラ整備（ネット環境） ・財力、優先度 ・給料は多くほしい ・確実な情報（確実性） ・確実性、経済的安定 ・休み自由時間確保 ・残業したくない ・職種よりテーマ ・リモートワークの選択⇄一度市外に出る。 ・フレックス（時間帯の選択） ・社内規律、制限の有無 ・服の自由度高い 	<p><気持ち的なもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャップを埋める ・若い人をひとくくりにしない ・価値観の違いを尊重する ・自由度、安定感 ・選択の多さが欲しい ・回帰の動機付け ・帰巢本能への訴求 ・継承、親価値観の押し付け ・合理性、合理的訴求 ・家族（親）の職種に寄っていく 	<p><+αなどその他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当人方の問題意識露呈の共有 ・情報発信（当事者の声）ひろいあげ ・いろいろな人が声を発してほしい ・声を発しやすい社会 ・受動→能動へ ・障がい者置き去り ・参政しましょう（投票）
グループの意見まとめ		
<p>1つ目のテーマでは、社会人グループとして意見をまとめた。「性による制限を受けない」や「転勤はあるのか」とか、その仕事に「やりがいがあるのか」「やりたいものであるのか」など意見を出し合いました。</p> <p>2つ目のテーマでは、グループに高校生が加わり一緒に話し合いました。非常にしっかりとした高校生で、「会社の服の自由度」や「働き方の自由度」、「リモートワークができること」や「フレックス制度」について、「給料は多くなくても安定していればいい」といった意見が出されました。そもそも我々社会人が考えていたものとは全く違って、大人がいくらよかれと思って準備していても、そこで全くマッチしてないというのが非常によく分かりました。</p> <p>まとめとして、社会人が一生懸命考えたところで、今の若い世代の人が求められているものになっているとは限らない、なっていないのだと思います。実際に高校生の声を聞き、声を上げてもらうのがよいのではないかと、ということが、非常によくわかったというのがグループワークをした結果となりました。</p>		

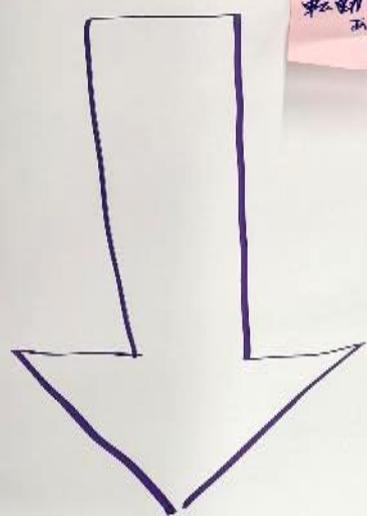


わが国が...
やりた...
自己実現

自己判断
自分に
通じる
地域・社会
を救ふ?
自由に
検討

1グループ

1班



仕事以外の
自由度が高い



障
置きざり

ギョウゴを埋める	当初の向題意識を呈し共有	継承親価値観の押し付け	家族の職種に染まる	給料多40%	社内規程・制限の有無	服の自由度高い
回帰の動機付け	自由度安定感	確実性経済的安定	休日short	職種多様	7.7 (時間差) 選択	若い世代の価値観
機会創出体験型	財力優越	合理性合理的訴求	残業多い		選択が多すぎない	価値観のちがいの尊重
1. マラソンの実現!!	確実情報(確実性)	情報発信(当事者の声)がない	受動↓能動↑	度	1.77の選択	
インフラ整備(木々環境)	帰巢本能への訴求	10人から声あがる	参政(投票!!)			
		声あがる				

【9月21日開催】おおふなと市民ミーティング 第2回グループワークまとめ <<2グループ>>

1 自分が働く将来について【仕事や勤め先を選ぶときのポイントとは？仕事と自分時間（プライベート時間）のバランスなど】		
<p><何らかのきっかけによる進路選定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもしろさ重視、東京出たかったわけではない ・おもしろそうだ（よくわからない会社） ・前の仕事と180度違うが、そこで得た出会いが自分を次の仕事へ導いた ・病気になるひま職へそこで出会った職 ・体をこわした際に社労士を知って面白いと思った ・会社が仕事と直結する学費も出してくれた ・たまたまバイトの職場でおじさんに会って助けてくれたことがきっかけ ・資格取るのが好き ・車が好きだった ・好きなことを突き詰めていくと次の道が開ける ・教員免許取っていた方が有利 ・食の匠について学んでいる、おもしろい ・地域の食文化について学んでいる ・消防士になりたかったが、都合により運送会社でアルバイト→周囲で働く人に色んな人がいた ・進学を目指していた、型にはまったことが嫌 ・中学で（仕事を）選んだのでよくわかってなかった ・特に考えていなかった 	<p><親や友人きっかけによる進路選定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した方がいいよという父のアドバイス ・どんな選択肢があるかわからず親の言いなりで ・市職員を目指す、高田か釜石で岩手大学進学を検討している（親の影響） ・親が岩大出身でアドバイスを参考に ・友人にアレルギーがあるのでアレルギー対応できるパテシェになり、お菓子をつくる店をやりたい <p><学校でのきっかけによる進路選定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の授業で職業調べがあり公務員は給料が安定している ・総合的な探求の時間（小学校から）で将来を考える時間もてた ・小、中学校の探求時間に地域創造学を学んで地元の課題と魅力を知ったのがきっかけ ・住田の地域創造学で一貫して地元の魅力不足を解消することを考えた ・大船渡高校でいろんなこと学んでいる ・小学校の時に知事が来た 	<p><選ぶときのポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある程度の収入 ・給料が安定している ・人間関係 ・地域課題を解決したい ・地元貢献したい ・地元の方が問題解決について理解しやすいから地元で働きたい <p><仕事と自分時間のバランスについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭を持つときに自分の時間を確保できるよう、残業少なくというのがいい ・若者は自分時間の確保重視、会社に入ってからギャップ大きい ・今の若者は多趣味なので自分の時間が大事なのではないか <p><その他の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔は情報がなかったので職業選択の参考になるものが少なかった ・SNSのせいで意見左右されてしまい自分の言葉で自分の意見を言うのが苦手
<p>※同じ内容の付箋が複数ありましたので、掲載を一部省略しています。</p>		
2 若い世代が、大船渡を選び、大船渡で暮らしていくために、職場では、これからの時代、どのようなことが求められるのでしょうか？		
<ul style="list-style-type: none"> ・震災後に都内の大学生が大船渡に関わってくれるようになったのは良い ・最初は安定を第一に考えて就職しても、その中で自分の得意をいかしてやりがいが見つかる ・誰にも負けない自分をもつことが大事 ・大船渡にないアレルギー対応できるところが欲しい ・小学校から目標としている製菓の道に進みたい、卒業後は専門学校に、その後大船渡に戻りたい ・食は生きていくうえで大事、地元、周りの人も、身近な人のためになりたい ・小中学校の授業で地域を知る、考える機会があることで地元愛につながる 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校でさまざま学んでくれているのがすごい、知ることって大事、大人も情報発信しないと ・大人が子どもたちに大船渡の良さを伝えてくことが大事なのではないか ・子どもたちに地域の良さを伝えないと知らないまま他の地域に行ってしまうことは残念 ・飲食店が少なく、交通が不便なので友人は外に出てしまう ・大船渡は店、交通、遊び何もかもが不便 ・今の若者は怒られ慣れていない 	

グループの意見まとめ

1つ目のテーマでは社会人グループとして話し合ったが、求職時に何の仕事をしている職場かも分からず、給料が安定しているという理由で勧められて就職したという意見もありました。他にも、家庭の事情により今の仕事に就いたという意見もありました。

2つ目のテーマでは、高校生がグループに参加して話し合いました。参加された高校生はすごく地元愛があり、将来は、可能であれば地元に戻って仕事をしたいという意見が出されていました。職業を考える環境については、親による環境（影響）や小学校、中学校、高校での授業において地元を知る機会がたくさんあること、それらをきっかけに、地元の課題を知って将来関わりたいとの意見などもありました。将来希望する職業に就いて、地元の課題を解決していきたいと、とてもしっかりとした意見を話される高校生にびっくりさせられました。

一方、大船渡に戻りたくないという意見としては、やはり交通の不便さや若い世代が遊ぶ場所がないという意見がありましたので、クリアできればなと思います。

また、今は昔と違って入手できる情報量がすごく多く、自分で探せば情報は得られるため、企業側も、こういう素晴らしいことをしていますよ、地元でこういう仕事していますよと、どんどん情報発信していくことも大切だと思います。

高校生側も、実際になりたい職業とか、この職業は地元にあるのかと、調べてみるのも1つの方法ではないかと思います。SNSとかを駆使して地元にはこういういいところがあるよ、じゃあ交通の便が悪くてもこの日に決めて見に行ってみようか、というように繋がることができるでしょうし、親たちも、子どものためなら連れて行ってみようかというような話にもなると思いますので、若い世代にも情報が届くように、SNSを使った情報発信について、自治体も含めて、検討の余地があるのではないかなと思いました。

2グループ

おもしろ
そうだし
(おもしろい)

前のおもしろ
180度から
また元に出
ていって自分
の考えを述べ
たい

おもしろを重視
重要なのは
やり方

前のおもしろ
180度から
また元に出
ていって自分
の考えを述べ
たい

給料安定

親算の道へ
J.学校の目標

親誰にでも
ない自分を
持つことが
大事

地域課題
解決したい

PLNギ-対応
策子リリイ...

飲食店が
交通不便

給料が安定
している

市役所職員
愛い仕事
喜田の近頃を勤め

生計が食口
大切
地元重視
1人

小.中.高.校
で地域を知る
機会あり
地味

震災後に
市内の大学生が
大船に泊り
くるといって

小学校の時に
職考を調べ
いる

小学校の時に
知事が来た

面接の準備
進路を目標にした
理想に近づける
下策

車が好きな人
運送会社で
働く

家庭内での
時間管理
せよ

SNSのせい
志見が右をよこ
し、自分の意見
を言う

若者は自分
の時間を
大切に

今の若者は
多趣味で
自分の時間を
大切に

消えたい
たが体が
重かった

面接の準備
進路を目標にした
理想に近づける
下策

車が好きな人
運送会社で
働く

家庭内での
時間管理
せよ

SNSのせい
志見が右をよこ
し、自分の意見
を言う

若者は自分
の時間を
大切に

今の若者は
多趣味で
自分の時間を
大切に

消えたい
たが体が
重かった

最初は安定
第一で考えて就職
して、その後
自分の理想を
実現させる

地域の活性化
に力を入れる

親が老後の生活
でアドバイス
する

親が老後の生活
でアドバイス
する

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

地域の活性化
に力を入れる

親が老後の生活
でアドバイス
する

親が老後の生活
でアドバイス
する

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

色付きの
上での
仕事

親が老後の生活
でアドバイス
する

親が老後の生活
でアドバイス
する

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

親が老後の生活
でアドバイス
する

親が老後の生活
でアドバイス
する

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

親が老後の生活
でアドバイス
する

親が老後の生活
でアドバイス
する

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

親が老後の生活
でアドバイス
する

親が老後の生活
でアドバイス
する

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

親が老後の生活
でアドバイス
する

親が老後の生活
でアドバイス
する

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

就職先は地球
を広く見ると
知ることが
地域に力
になる

特に若い人が
安定した方が
いい
アドバイス

仕事に通
うのが
いい
アドバイス

住む地域の
創造性で
一歩
先を
進め
たい

ある程度
の収入

人間関係

親算の道
に進む
と
いい
アドバイス

【9月21日開催】おおふなと市民ミーティング 第2回グループワークまとめ **《3グループ》**

1 自分が働く将来について【仕事や勤め先を選ぶときのポイントとは？仕事と自分時間（プライベート時間）のバランスなど】

<希望する職種がある>

- ・助産師を目指している、人を助ける仕事をしたかった、医療ドラマを見て目指してみたいと思った
- ・市役所職員を目指している、親が市役所で働いているから
- ・政治系を目指している、どうすればよくなるかとかを考えるのが好きだから
- ・NPOを目指している LGBT+などのマイノリティへの差別をなくすために活動したいから
- ・目標が明確に決まっている
- ・地域の課題を解決したい、地域に残って身近な課題とかにふれたい

<選ぶときのポイント（環境的なもの）>

- ・社会問題に対して声明を出してくれる
- ・対等な関係でいられる場、個性が認められる
- ・東京で技術を身に付けて大船渡に戻ってこられる環境
- ・自分の得意分野で働ける場所、地元で働ければいい
- ・若いうちは絶対東京が良い、その後は分からぬ
- ・バランスよく仕事を割り振ってくれる人
- ・向き不向きはあるけど全員が早く帰れるような
- ・やりがいがある（差別をなくすために貢献できること）

<選ぶときのポイント（制度・仕組み的なもの）>

- ・自分の意見が反映されること
- ・髪色の自由
- ・職場が服装自由であること
- ・セクハラ・パワハラがないこと、きちんと対処されること
- ・メンタルケアをしてくれる、問題があった時に適切な対処がある
- ・有給制度
- ・休暇、休み時間
- ・休日がまとまってとれる
- ・保障がしっかり
- ・残業なし（時間が固定）
- ・給料が安定している
- ・ペットと出社したい
- ・自分の健康が損なわれない程度の仕事量
- ・テレワークと現地に行くこと、柔軟に働ける（時間も場所も）
- ・家庭・自分の時間が確保しやすい、安定している
- ・昼ご飯を食べられるところ
- ・子どもを連れて仕事場に行ける

<仕事と自分時間のバランスについて>

- ・お金がないうちは仕事優先、ある程度稼げたら両立
- ・家庭の時間が確保できて、充実
- ・仕事と家庭を両立させたい

<大船渡のよいところ>

- ・人と人との距離がいい、温かい、自然がすごい
- ・三鉄イベント、海産物

<大船渡市の課題>

- ・子育てのしにくさ
- ・公共交通手段がない
- ・遊ぶ場所ない
- ・娯楽ない
- ・お金かかる、高い
- ・親の送迎必須
- ・自転車ヘルメットイヤ！

<課題解決の案>

- ・シェアハウス
- ・他（多）拠点生活
- ・ライドシェア
- ・自動運転車

2 若い世代が、大船渡を選び、大船渡で暮らしていくために、職場では、これからの時代、どのようなことが求められるのでしょうか？

- ・あるものに目を向ける、ないもの探ししない
- ・休暇等の福利厚生がしっかりした会社がいい、個人の理解が進んでほしい
- ・学校や職種の選択肢が増えてほしい
- ・地域にこれまでなかった選択肢が震災の後に出てきたと思う
- ・色んな市の取り組みだったり、会議所の取り組みだったり、他にも支援に入ってきてくれた人たちが持ってきてくれたりと増えてきたと思うが、そういうことがもっと増えて行ってほしい

グループの意見まとめ

1つ目のテーマでは、高校生グループで話し合い、多くの意見が出されました。家庭と仕事の時間は両立や確保ができること、有給制度などの生活を充実させるための仕組みがあるような会社や職場環境、給料などが安定していること、髪型や服装などの自由や、ペットや子どもを連れてきていい職場であることや、メンタルケアや保障などがしっかりしていること、新たな職場づくりがなされているといいという意見が多かったです。また、働く人たちの個性や意見が尊重されるような会社づくりがされていると素敵だなと思いました。

2つ目のテーマで高校生（自分たち）が考える課題としては、子育てのしにくさが1つポイントにあると思います。また、公共交通手段や遊ぶ場所が少ないように思います。色んなことをするにもお金が掛かり、学生だけで遊びに行くにも買い物へ行くにも、どうしても親の送迎が必要になってしまっています。娯楽施設などが少ないという意見もありました。

課題を解決するためには、シェアハウスや多拠点生活、ライドシェアや自動運転車など、時代に合わせたものなどを用いて、より充実したまちづくりができればいいなと思いました。また、ないものに目を向けるのではなく、今あるものに目を向けていくことも必要だと思います。大船渡市には自然などのよいところがあるので、そういったものを大事にして、まちづくりをしていけたらいいなと考えました。

3グループ

助産師
 ・人との関わりを
 重視した
 ・24時間体制が
 求められる
 ・責任が重い

市役所の
 職員
 ・親が
 大船渡市役所
 で働いている
 から

政治系
 ・行政が良くなるか
 とかを考えるのが
 好きだから。

NPO
 ・LGBTQ+などの
 マイノリティの
 差別をなくすため
 に活動したい
 から。

あまものは
 目を向ける
 ないものか
 こわい

地域の課題を
 解決したい。
 ・地域に強くて
 貧乏な課題とか
 にふれたい。

人との距離感が
 、、、遠い
 自然がすごい

子育ての
 しにくさ

公共
 交通報
 ない

遊び
 場所
 ない

お金
 がかかる
 高い!

親の
 送迎
 必須

自転車
 ヘルメット
 他!

娯楽
 ない

三金矢
 イベント
 海産物

社会問題
 に対して
 透明
 化してくれ

男女関係が
 いらいらする
 個性が認め
 られる。

自分の意見
 が反映
 されること

・選挙の自由
 ・選挙権の年齢
 を下げて、大船
 渡に合った
 環境

・職場の自由
 ・服装自由
 ・柔軟性
 があること

セクハラ、
 パワハラが
 ないこと。
 地域と村のつながり

若いうちは、メンタルケア
 絶対 して欲しい。
 東京が良い 問題があった時
 この種は分らない 適切な対応が
 ある。

自分の得意分野
 で働けること
 30万で働けること

休みが
 多くなって
 欲しい

・有給制度
 ・保険がしっかり
 ・残業なし
 (時間内固定)

船料が安くな
 っている

パラスポーツに
 取り組んでくれる
 人
 休日期間

休日が
 まとまって
 とれる。

アパート
 と会社
 したい

シェア
 ハウス

他校
 生活

ライド
 シェア

自転車
 運転車

お金がないと
 仕事はしんど
 いうので、給料が
 上がるように

自分の健康が損
 なれない程度の
 仕事量

テロワークと
 現地に行く
 のの、柔軟に
 働ける。時間
 場所

家庭の時間が
 確保できて、
 充実した
 生活

家庭・自分の時間
 が確保でき、
 安定している。

仕事と家庭
 を両立させたい

子供と遊ばせ
 たい
 仕事場は
 ほしい

居るはんを
 受け入れる
 ところ。
 向き不向きは
 あり、でも
 全員が活躍
 できるように

目標が
 明確に
 やりがいい
 ところがある
 (私:差別を
 なくす)

3F

【9月21日開催】おおふなと市民ミーティング 第2回グループワークまとめ <<4グループ>>

1 自分が働く将来について【仕事や勤め先を選ぶときのポイントとは？仕事と自分時間（プライベート時間）のバランスなど】			
<p style="text-align: center;"><選ぶときのポイント（環境的なもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・先輩は優しいか ・思いやりのある人が多いか ・人間関係 ・差別（男女差別などないか） ・差別されない ・きびしいおばさん× ・パワハラ× ・ハラスメント× ・ブラック企業ダメ ・フリーランスへの偏見（がないこと） ・アレルギー対応（好き嫌い扱い） ・移動方法たくさんほしい 	<p style="text-align: center;"><選ぶときのポイント（制度・仕組み的なもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・縁があるか ・日があたるか ・カラオケ店がない（欲しい!） ・スタバほしい ・ミスドほしい ・ゲーセンほしい ・遊ぶところがない ・魅力がない 	<p style="text-align: center;"><選ぶときのポイント（気持的なもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・福利厚生がしっかりしているか ・お金が多くもらえるか ・年5回ボーナスがありかどうか ・残業手当がある ・通勤手当が欲しい ・有給がある ・休日が多い ・完全週休二日制であるか ・年間休日 120 日以上ある ・税金が少ない ・フリー対応可能 ・自由に出勤できる 	<p style="text-align: center;"><選ぶときのポイント（気持的なもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しいかどうか ・仕事の内容 ・自分が好きな仕事かどうか ・やりがいのある仕事 ・自分のやりたい仕事であるか ・タメになるか（仕事が） ・実力が発揮できるか ・自分に向いているか <p style="text-align: center;"><自分時間のバランス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・恋人なし子どもなし
2 若い世代が、大船渡を選び、大船渡で暮らしていくために、職場では、これからの時代、どのようなことが求められるのでしょうか？			
<p style="text-align: center;"><職場に求めるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社にWi-Fiがある ・ゆるい方がいい ・お菓子を自由に食べていいか ・アイス無料で食べられる ・フレックスタイム ・仕事以外のところで小さな楽しみ ・自分に合った職場・近所作りを ・生理用品の配置 ・先輩とのコミュニケーション時間がほしい ・家庭（家族）と職場（時間）を密接に ・社員旅行がある ・ピアスOK 	<p style="text-align: center;"><社会環境に求めるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動できる部屋が欲しい ・遊ぶ場所がない ・ドンキホーテほしい ・Wi-Fi 飛んでいるか ・観光スポット（恋愛系の） ・デートスポット求む ・おすすめスポットが載っている本が欲しい ・市の観光、地域、近所づくり ・バスの本数が少ない ・レンタカーが欲しい ・大学・専門学校が増えてほしい ・（市内に）住む場所が増えてほしい 	<p style="text-align: center;"><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元になりたいけど働く場所がない ・地域のため、家族のためにも ・（求めるものがないなら）高校で大船渡だけのものをつくる！ 	

グループの意見まとめ

1つ目のテーマでは、高校生グループとして話し合いました。仕事を選ぶポイントは、休日が多い仕事であるとか、仕事のやりがいを感じられることなどの意見がありました。また、人間関係とか、特にパワハラやセクハラがある会社は嫌だという意見が多く挙げられました。

2つ目のテーマとなるこれからの時代に大船渡に求めることは、地元になりたいと思っている高校生や中学生などの若い子たちにとって、移動手段がないことが課題になっていると思われます。どこかに遊びに行こうかとなった時、遠くて行けなかったり、遠くても行こうとなった時にバスの本数が少なかったり時間やお金がかかるなどの意見もありました。働くときにも自家用車がないと同じだろうと思いました。また、会社に求めるものには、例えばWi-Fiが備えられていたり、生理用品が配置されていたり、そういう配慮がなされているとよいという意見も挙げられました。

自分が働か未来について

先輩は優しいか
思いやりのある人が多いか
人間関係
人間関係
差別 (男女差別など)

楽しいかどうか
仕事の内容
自分が好きな仕事かどうか
やりがいがある
自分のやりがい仕事
やりがいのある仕事
9割になるか (仕事か)

おばさんきいしいX
差別
福利厚生がしっかりしてるか
アレルギ対応の好き嫌い
みりよくかない
恋人なし子供なし

お金 99くらえ
お金の多さ
有給
年5回ボーナスありか
ごきょうてあてがある!!
残業がある

休日 99い
完全週休2日制
7があるか
年間休日120日以上ある
税金
通勤手当
151...
通勤方法
泥山ほしい

緑があるか
カラオケ店なし (欲しい!!)
スタバ欲しい
ミストほしい
ケルセンほしい
お風呂なし!!
フリー対応可能!!
自由に出勤できる!
フリーランスへの偏見

日があるか
当たるか

これからの時代 大船渡に求めること!

4グループ

運動できる
ベが欲しい!!
遊ぶ場所
がほしい
ドンキホーテ
欲しい

WiFi
飛んでるか!
会社にWiFi
がある

ゆるい方がいい!!

おかし自由に
食べていい!!
アイス
おれようで
食べられる
ブラック
タイム!
仕事以外の
ところで
小さな楽しみ
自分に合った
職場・近郊
つくりたい...

観光スポット
(有数の)
変系
デート
スポット
とある
オスススポット
がのってる
本が欲しい
市の観光地
域:近郊ついに...

バスの
本数が
ほしい
場所
がない
レンタカー
が欲しい
地元にいる
いい仕事
場所がない
大学・専門校
増えてほしい
地域のため
家族のため
にしたい

生理用品
の配置
先輩との
コミュニケーション
時間が欲しい
家庭(家族)と
職場(時間)を
両立に...
社員旅行
がある
ピアス
OK

住む場所
増してほしい
東高で
大船渡の
物を作る!

【9月21日開催】おおふなと市民ミーティング 第2回グループワークまとめ **《5グループ》**

<p>1 自分が働く将来について【仕事や勤め先を選ぶときのポイントとは？仕事と自分時間（プライベート時間）のバランスなど】</p>		
<p><フリーランスの働き方について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな場所で働きたかった ・働いた分だけ給料がもらえる ・自分で働く時間を決めたかった 	<p><仕事と育児のバランスについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・（子どもが小さく、子育て中のとき） 働きやすさ、休み ・（子どもが高校・大学のとき） 給料 ・（子どもが大人になったとき） ライフワークバランス（時間） 	<p><気持ち的なもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手に戻ろう！ ・時間・曜日にこだわりはない、満足している ・深夜食堂やってみたい
<p>2 若い世代が、大船渡を選び、大船渡で暮らしていくために、職場では、これからの時代、どのようなことが求められるのでしょうか？</p>		
<p><職場に求めるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・福利厚生がしっかりしているのか（休み） ・考え方の柔軟性 ・企業間のつながり ・アレルギー等、体の面に配慮しているか（職場などの理解） ・新社員の集まる場 ・働き方の考え方、新しいものを生み出す 	<p><社会環境に求めるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路整備（内陸方面） ・職種の選択肢が増えた方がいい ・臭い（生活）例えば下水 ・学校を選択 	
<p>グループの意見まとめ</p> <p>1つ目のテーマでは、社会人グループとして話し合いました。仕事を選ぶポイントでは、場所や時間、給料といったワードが出されました。場所については、具体的な場所であったり、概念的なものや生活の中での想定される場所であったりという意見でした。時間についても、長い短いといった意見や、自由度で考えるといった意見がありました。また、テーマについて考えていく中で、自分の年齢や時間の流れ（年齢やキャリアの積み重ね）により、自分の求めるものが変わってきたという意見もありました。</p> <p>2つ目のテーマでは、休暇などの福利厚生がしっかりした会社がいいといった意見や、個々の事情に対する職場などの理解が進んでほしいといった意見が出されました。また、学校や職種に関する選択肢が増えてほしいという意見もありました。こういった地域にこれまでなかった選択肢に関する意見というのは、震災の後から出てきたように思います。震災後に行われた市や商工会議所の様々な取り組みだったり、支援に入ってきてくれた人たちが持ち込んだ取り組みだったりという経験があり、色々な選択肢があるという意識が広がった結果、もっと増えてほしいという意見が出されるようになったかと思われます。</p>		

ここからの時代に必要なこと

仕事を選ぶポイント

フリーランス

好きな場所を働きたかった

働いた分だけ給料がもらえる

自分で働く時間を決めたかった

小
大

働きやすさ
(子育て中)
休み

給料
(子ども高校
大学まで)

ライフワーク
バランス
(現状)
時間

子どもの成長

岩手^{場所}に
来よう!

時間
曜日に
はわり
満足している

深夜食堂
やってみよう

福利厚生が
しっかりして
いるのが
休み

アルギン等
体の面に
配慮しているか
理解

真い(生活)
↓
例 下水

考え方の
じゃくはん性

職務の
選択が
増えか
増えか

学校の選択

働き方の
考え方
新しいものを
ほめよう

企業同士の
つながり
新人社員の
集まる場

道路整備
→内陸方面

【9月21日開催】おおふなと市民ミーティング 第2回グループワークまとめ <<6グループ>>

<p>1 自分が働く将来について【仕事や勤め先を選ぶときのポイントとは？仕事と自分時間（プライベート時間）のバランスなど】</p>	
<p><選ぶときのポイント（制度・仕組み的なもの）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所、給料、キャリアアップも可 ・ パワハラ、ハラスメントがない ・ 残業手当がでるか ・ 地元就職、給料、会社見学 ・ 社会貢献、やりがい ・ 自己実現できるか ・ 人間関係、働きやすさ ・ 休みが取れるか 	<p><経験による意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やりたい事はあった、卒業してすぐは違うことをして経験を積んだ ・ 教えてもらえる環境があった、聞きやすい人がいた ・ やりたい事はなかった、やれそうな仕事だと思った。 ・ 転勤で子育てできなかった ・ 大船渡に残る選択がなかった
<p>2 若い世代が、大船渡を選び、大船渡で暮らしていくために、職場では、これからの時代、どのようなことが求められるでしょうか？</p>	
<p><職場に求めるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事と子育てが両立できる働きやすい職場 ・ 厳しすぎない指導者 ・ 甘やかされすぎてもダメ！鍛えられない ・ 近い年齢の人がいる、教える人は年が離れてた方がいい 	<p><社会環境に求めるもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てするには病院がなくて心配 ・ バスの本数が少ない ・ 近くに遊べる場所があるか？カラオケとか ・ ファミレス、ボーリング、映画とか ・ ゲームセンター ・ 働く場所、職種がない ・ 岩手は最低賃金 ・ 自然がある、緑が多い、水がおいしい ・ 自立したい、親と暮らすと甘えてしまう
<p>グループの意見まとめ</p> <p>1つ目のテーマでは、社会人グループとして話し合いました。まず、仕事を選ぶときについて、自分がやりたい仕事であったかどうかを話し合いました。次に、仕事と子育てが両立できる、教えてもらえる環境がある、ワークライフバランスの取れた職場である、自分自身の成長につながる職場であるかどうかといったところがポイントではないかと話し合いました。</p> <p>2つ目のテーマでは、パワハラがないことは当然のことであるが、厳しすぎない指導であったり、甘やかされ過ぎたりしてしまっても成長につながらず、逆に自分自身が甘えてしまうといった高校生の意見もありました。高校生の意見を聞くことで、社会人としてもとても考えさせられました。</p> <p>それと、大船渡で暮らしていくために、地域に求めるものとしては、今現在、遊びに行くところが大船渡にはないように思われます。大船渡で遊べる娯楽施設がないため、気仙沼や仙台に行くという意見がかなりありました。ファミレスやボーリング場、映画館などがなく、病院も少なく感じています。さらに1番重要なポイントとして市内にカラオケボックスがなくなってしまったことが挙げられました。</p>	

6グループ

場所
米台料
ギョウバツも可。

地元就職
給養料
会社員学

人間関係
働きやすい。

若手は
最近賃金

やりたい事は
なかった。
やれそうな仕事
だと思った。

社会貢献
どう
やりがい

「不みか」
買われる。

自立したい。
親と暮らすと
甘えてしまう。

やりたい事はあった
卒業してからは
選んたとして、経験を
積んだ。

車に乗って
子育てで「な
らな
かった。

自己実現
どうするの？

ゲームセンター

働ける場所
職種もいろいろ

自然がある。
新鮮な野菜
水がおいしい。

変な(大船渡)
選択がなかった。

甘いお菓子を
ダメ!
手に入らない。

仕事と子育てが
両立できる
働きやすい
職場

近くには
遊ぶ場所
あるの？
カラオケとか。

ファミレス
ホーミング
映画とか

子育てするには
痛殺がなくて
心配。

教えてもらえる
環境があった。
聞かなくていい
いた。

バロバロ
バラスメント
ない

バスの本数が
少ない。

育児手当が
出るの。

きびしい指導者。

近い年齢の
人っている
考えたり人は
気が楽な気が
する。